

症状が出た場合は1人で迷わずに、アレルギー専門医に相談しましょう



自己判断で離乳食を中断したり、除去項目を増やしたりすることはとても危険です。過度な除去食療法は発育障害にもつながります。専門医の正しい指導を受け、場合によっては食物アレルギーの知識のある栄養士による栄養管理も必要です。まずは必ず専門医に相談しましょう

アレルギー症状の多くは皮膚症状ですが、ショック症状など重い症状を起こす場合もあり、まれに命を落とすこともあります。

書類を提出し、教頭・学級担任・養護教諭・栄養教諭・学校栄養職員の先生方と面談し、情報共有を行いましょ



アレルギー症状、緊急時対応、薬剤の投与方法、給食のアレルギー対応、学校生活上の留意点などをお伝えしておきましょう
また、学校生活管理指導表(※)もここで提出しておきましょう

症状が出現したら



乳児期



幼稚園・保育園(所)



小学校

小学校に入学したら

入園する前に

園の先生に「食物アレルギーがある」と伝えておきましょう



入園時にアレルギーの有無を確認され、医師の意見書や除去食の申請書の提出を求められます。不安なことがあれば園の先生に相談しましょう

現在の症状の有無や程度の確認のため、再度専門医を受診しましょう



食品の種類によって違いはありますが、成長するにつれて食べられるようになることがあります。入学1年~半年前には再度受診しておきましょう

就学時健診では「食物アレルギーがある」と伝えておきましょう



内科健診や個別相談の際に伝え、今後どのように話し合いを進めていけばよいか相談しましょう

入学説明会では、面談の申し込みをしておきましょう



教頭、養護教諭、栄養教諭の先生方に簡単に挨拶をしておきましょう。また、学校側に準備があればここで書類(学校生活管理指導表)をもらって準備を進めておきましょう

※ 学校生活管理指導表とは
学校での配慮が必要な児童生徒に配布される書類です。主治医に記入してもらい、学校に提出します。

食物アレルギーって なあに？



- 食物アレルギーとは、食べたり、触ったり、吸い込んだりした食物に対して、体を守るはずの免疫システムが過剰に反応して起きる有害な症状をいいます。
- もっとも多い症状は皮膚症状ですが、ショック症状など重い症状を起こす場合もあります。
- 鶏卵、乳製品、小麦はアレルギーを起こしやすい食物ですが、ほかにも様々な食物がアレルギーを起こします。



血液検査の結果で
ほとんどの食品が
陽性だったんだけど…

血液検査（IgE検査）で陽性でも、安全に食べられる食品もあります。診断を確定するためには、アレルギー専門医のもとで食物除去試験や経口負荷試験を行うことが必要です。迷わずにアレルギー専門医を受診しましょう。

アレルギーの悩み、話してみませんか

<家族会>

○あま市アレルギーの会

【対象】あま市、市外の方どなたでもOK
お子様連れもOK

【参加費】初回無料

1回100円または年会費500円

【お申込み・お問い合わせ】

仲 佳代 電話：080-3065-5799

○アレルギーっ子あつまれ会

【対象】海部郡・津島市・愛西市・あま市近郊の方どなたでもOK、お子様連れもOK

【参加費】初回無料、1回100円または年会費300円

【お申込み・お問い合わせ】

鹿嶋英子 電話：090-6645-6938

<NPO法人>

特定非営利法人 アレルギー支援ネットワーク

【電話】052-485-5208 月～金 10時～17時

【住所】名古屋市中村区大秋町2丁目45番地6

【URL】<http://www.alle-net.com/>

◎ホームページにはアレルギーの基礎知識から身近な対策まで、幅広い情報が掲載されています！

<アレルギー専門医を探すなら>

日本アレルギー学会

【URL】<http://www.jsaweb.jp/>

◎お近くのアレルギー専門医のいる医療機関を検索できます！

★お住まいの保健センターでも相談を伺っています！
お気軽にご相談ください！

このパンフレットに関するお問い合わせ
【事務局】津島保健所 電話：0567-26-4137



食物アレルギーを持つお子さんと
そのご家族へ



海部地域アレルギーっ子サポートチーム
H27年3月発行

海部地域アレルギーっ子サポートチームとは…

海部地域に住むアレルギー疾患をお持ちのお子様とそのご家族が安心して地域で生活できるようサポートしているチームです。サポートチームはNPO法人アレルギー支援ネットワークをはじめ、海部地域の保健センター、保育機関、教育機関、保健所で構成されています。

